



おひさまだより

2020年7月号

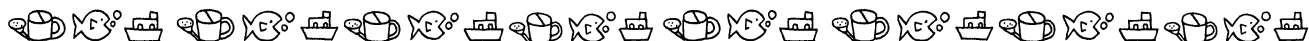
社会福祉法人 尚徳福祉会
生麦保育園 園長 田淵弘子



梅雨に入り、時々見せる太陽のまぶしさ！

緊急事態宣言が解除されました。日々の日常を取り戻すことが職員一同の願いですが、横浜市から提案されている『新しい生活様式』では依然として、3密回避、対面会話を避けるなど、コロナ以前の保育内容はしばらく行えない状況です。

今後は第2波に備え、今までに培ってきた経験を活かし、より一層感染拡大防止に努めたいと思います。保護者の皆様にも引き続きご協力を強いることも多々あるかと存じますが、どうぞよろしく願いいたします。



7月の行事

2日（木）英語であそぼう	
6日（月）水あそびはじめ 歯科健診	
9日（木）英語であそぼう	
21日（火）避難訓練	
27日（月）乳児誕生会	
28日（火）幼児誕生会	

【お礼とお願い】

6月27日に行いました、懇談会にご出席いただきありがとうございました。その際にもお話をさせていただきましたが、これからの行事に関して変更ないし、中止になることも出てくるかと思われまます。ご理解のほど、よろしく願いいたします。

【保育実習生来園のお知らせ】

7月13日（月）～7月28日（火）の期間、昨年度も実習にきた学生さんが学びにきます。子どもたちも楽しく過ごすことができ、実りのある実習になるよう職員も努めます。どうぞよろしく願いいたします。



ひよこぐみ

コロナ感染予防のため、全員揃うことはありませんが、何人かの登園でもしっかり自己主張をした泣き声が2階で響いています。母親と離れる心細さがありますが、それに代わる保育士にも慣れ、笑顔も多くなりました。担任以外があやすと泣き顔になるので。。思わず「ごめんね」と視界から離れています。



あひるぐみ

ひよこからの持ちあがりの子どもたちが、お兄さん、お姉さんに見えて成長を感じます。親と離れ初めてのことで不安で泣いているあひるから入園の子どもたちが、担任に甘え一緒に遊ぶことで笑顔になっていく様子を見て、安心しています。



うさぎぐみ

自分たちで育てたピーマンを、カレーのトッピングにして食べました。私が味見にいくと。。「えんちょうせんせいもたべていいよ」と言ってくれました。「おいしい？」と聞かれ、「すっごくおいしい」と答えると、子どもたちの顔が嬉しさでほころんでいました。苦手なピーマンも食べられるようになるかな。次はトマトの試食を楽しみにしながら、水やりを頑張っています。



りすぐみ

「くつしたはけるよ」と見せてくれますが、後ろ前。。それでも自分でできたことが誇らしいようで満足そうです。「直してあげる」「そうじゃなくてこうでしょ」とつい大人は言いがちですが、まずは子どもが自分一人ですべてできたことを認め、大げさなくらいに褒めています。自信を持つことをいろいろな場面でたくさん経験してほしいです。



ぞうぐみ

食育でそら豆の皮むきをしました。固い皮から豆を取り出すのに、親指に力を入れることをアドバイスしてもらい、楽しそうに取り組んでいました。おやつにそら豆が出てきましたが、子どもたちには味が今一つだったようです(笑) 内科健診時は、「おねがいします」「ありがとうございました」と園医さんにきちんと言えていたぞう組でした。



きりんぐみ

きゅうりの収穫をしました。手で触ったとき、とげとげしているのに気が付いたり、とれたてのにおいを嗅いだり、普段できないことを経験しました。味噌をつけるおつな食べ方を楽しむ子もいました。私はもちろん味噌でした！畑に行き、水をあげながら成長を楽しみにしています。

看護師のおはなし

新型コロナウイルス感染拡大防止に関して、登園自粛等のご協力ありがとうございました。7月に入ってから、感染拡大防止対策を引き続き行っていますので、ご協力をお願いいたします。ご家庭でもお子さん及び保護者の体調変化等に注意していただき、発熱や呼吸器症状(咳など)などの風邪の症状がある場合には、登園を行わないようお願いいたします。また、登園時には引き続き、朝の体温や有症状を職員にお知らせください。

